

【茶】の【強風】対策について

<7月>

農業経営支援課

(1) 予想される被害状況

- ・ 強風に伴う葉ずれによる製茶品質低下。
- ・ 幼木園におけるマルチのばたつきによる落葉。

(2) 事前対策

- ・ 直掛けにより摘採前被覆を実施している茶園では、強風による葉ずれを防止するため、一端被覆資材を除去し、強風が収まってから再度被覆する。
- ・ 1～2年生の幼木園では、防風ネットを設置する。また、株元やマルチ資材への土寄せにより、茶株の揺れやマルチのばたつきを防止する。

(3) 事後対策

- ・ 葉ずれを起こした部分を除いて摘採する。
- ・ 幼木の落葉が激しい場合には液肥等を施用し樹勢回復に努める。
- ・ マルチの補修を行う。
- ・ 摘採後は、速やかに輪斑病防除のための薬剤散布を行う。